

# 答 申 書

～端野自治区内事業の今後のあり方について～

令和2年11月

端野まちづくり協議会

令和2年11月9日

北見市長 辻 直 孝 様

端野まちづくり協議会  
会 長 中 島 英 樹

端野自治区内事業の今後のあり方について（答申）

令和2年8月27日付けで諮問のありました端野自治区内事業の今後のあり方について、慎重に協議を重ねました結果、別紙のとおり答申いたします。

## はじめに

令和2年は新型コロナウイルス感染症の拡大により、社会、経済活動そして私たちの生活にも多大な影響が生じました。感染拡大防止のために外出やイベントの自粛、東京2020オリンピック・パラリンピック大会の延期、事業者への休業要請、学校の臨時休校などこれまで経験したことのない事態に直面してきました。

端野自治区においても、一大イベントである「太陽まつり」や「カレーライスマラソン」の中止を余儀なくされ、残念な思いをした市民は少なくありません。

未だコロナウイルスとの戦いの真っ最中で先行きが見えない状況ですが、一日も早い収束を祈るばかりです。

コロナ禍による市民生活や地域経済への影響が長期化している今だからこそ、地域経済を活性化させる様々な施策が求められています。

令和2年8月27日に第3次実施計画策定に向けての「端野自治区内事業の今後のあり方について」の諮問を受けた私たち端野まちづくり協議会は、行政と市民が一体となってこの困難を乗り越え



▲端野まちづくり協議会  
「端野自治区の今後のあり方について」

ていかなければならないという思いを持ち、北見市総合計画における「市の将来像」と「端野自治区のめざす方向性」を踏まえ、地域の様々な課題解決に向けて議論を重ね、答申書としてまとめました。

## 主な意見として

- ・ 防犯対策と安全確保の面から、旧緋牛内保育所及び旧緋牛内小学校校舎の早期解体と跡地活用の検討を願う。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大が危惧される中、いつ起こるかわからない自然災害に備え、市民が安心して避難できる避難所体制の整備を願う。
- ・ 避難所に指定されている農業者トレーニングセンターの暖房温水器は老朽化が激しく、突然の故障によって冬期間の利用や避難所としての機能に支障をきたさないよう早急な更新を願う。

- ・ 端野自治区の基幹産業である農業の関連事業については、強く予算要求願いたい。
- ・ 大雨などの災害による河川氾濫での内水被害を軽減し、農業の持続的な振興を図るため、計画的な排水ポンプの設置を願う。
- ・ 地域おこし協力隊による農業支援は、人口減少、高齢化、後継者不足が進む地域において、新たな担い手となり得る試金石であり、この先も継続して要望する。
- ・ 端野図書館改築事業については、隣接するウォーターパークや緑地帯と一体的な整備を行うことで、市内外から子育て世代を中心とした多くの人に利用される魅力的な図書館となるよう事業の早期実施を望む。
- ・ 移動図書館の運行拡大については、子どもたちの読書環境の整備と読書活動の推進のためにも実施を願う。
- ・ 市の施設については利用者の利便性を考え、トイレの洋式化を早期に進めることを要望する。
- ・ 地域活動や自治会活動の拠点である各地域生活センターは、災害時における避難所指定や、各種選挙の投票所として使用されていることから、多目的トイレの設置を要望する。
- ・ 中央橋は幅員が狭く、車両の通行が危険な状態となっていることから、安全性と利便性の確保のため早期の架け替えを願う。

などの意見が出されました。

以上のことを踏まえて、8ページから10ページに掲載の「端野自治区要望事業一覧」32事業を採択し、その中でも、特に採択順位や優先順位が高いと考える7事業について、第2期北見市総合計画の基本目標に沿って、その内容や必要性について申し上げます。

## 基本目標1. 健康で安心して暮らせるまちづくり

### 【端野デイサービスセンタートイレ洋式化整備事業】

平成4年に建設されたデイサービスセンターのトイレには、男性用・女性用ともに洋式と和式のトイレが各1箇所ずつ設置されています。

施設利用者の多くは身体的に介助を必要とする高齢者であり、しゃがまなければならない和式トイレは利用者の方に不便負担を掛けている状況です。利用者が安全で快適に使用できるよう、現在設置されている和式トイレの洋式化を強く要望します。



▲端野デイサービスセンター  
「和式トイレの洋式化を」

## 基本目標2. 豊かな心と文化を育むまちづくり

### 【農業者トレーニングセンター改修事業】

農業者トレーニングセンターは、災害時の避難所として重要な役割を担う施設ですが、昭和58年の開館から30年以上が経過し、暖房温水器や玄関自動ドアなど経年劣化による不具合が生じています。

特に、施設内暖房は温水器1機を熱源としていますが、缶体の老朽化が激しく、また、補修部品が廃盤になっているため、いつ作動不能になるか

が危惧され、冬期間の利用に大きな支障が生じる可能性があります。

また、玄関自動ドアは異音、油漏れが発生しており、消耗部品も劣化していますが、その消耗部品も廃盤となっているところです。

利用者が安全で快適に利用できる環境を整え、避難所としての機能を維持するためにも、早急かつ計画的な暖房温水器の交換と玄関ドアの改修を強く要望します。



▲農業者トレーニングセンター

▼老朽化が激しい  
暖房温水器



### 【移動図書館運行拡大事業】

端野自治区で実施されている移動図書館車サービスは、交通手段がないと図書館に行くことが難しい小学校の児童などが様々な本に出会える貴重な機会となっています。

北見市図書館振興計画などにも謳われていますが、児童期の読書推進には環境の整備が重要であるため、図書館から距離が離れていたり、学校図書の数少ない小学校への運行拡大を強く要望します。



▲移動図書館車「せせらぎ号」  
「児童期の読書推進のために」



## 基本目標3. にぎわいと活力あふれるまちづくり

### 【農地排水対策事業】

端野自治区を流れる常呂川には、大雨により河川が増水した際、小河川や水路への逆流を防ぐための施設である樋門が6ヶ所設置されていますが、近年の想定規模を超える短時間豪雨の多発により、堤外農地はもとより堤内農地の浸水被害の危険度が増している状況にあります。



▲忠志1号樋門  
「早期の排水ポンプ設置を」

こうした内水被害を軽減するため、主要な地点（端野右岸樋門、忠志25号樋門、忠志1号樋門）である3ヶ所に排水ポンプを設置するよう要望してきたところであります。

安定的な農業生産体制の整備のため、国による釜場の早期建設と計画的な排水ポンプの設置を強く要望します。

## 基本目標4. 自然と調和する安全な住みよいまちづくり

### 【端野町7号線道路整備事業】

北見自治区の夕陽ヶ丘道路は東相内地区から小泉地区を結ぶ東9号線が終点となっていますが、現在、東10号線までの延伸計画もあり、総合計画における、まちづくりの基本姿勢の一つである「多核連携型のコンパクトなまちづくり」を求めていくうえで、端野自治区内道路である7号線を東10号線まで延伸し夕陽ヶ丘道路に接続することは、北見・端野両自治区間の効率的な移動を可能とします。



▲夕陽ヶ丘道路の延伸  
「より快適な交通環境の確保を」

さらには、路線バス市内線の延伸にもつながれば、端野自治区内の運行本数も増え、商業施設や病院などへの移動もしやすく、地域住民の利便性の向上が図られるほか、十勝オホーツク自動車道北見東ICへのアクセス路として、広域的な道路ネットワークが補完されることから事業の実施を強く要望します。

## 【河川改修事業】

端野自治区が管理する普通河川は大部分が未整備であり、土地改良事業での改修が行われている箇所もありますが、施設の老朽化が進行して損傷している箇所が多く、大雨が降るたびに隣接する農地等に被害を与える恐れが高い状況にあります。

市民の安全安心と財産を守るため、計画的に改修・補修事業を実施することを強く要望します。



▲ポントペンピラウシナイ川  
老朽化した積ブロック護岸の倒壊  
「市民の安全安心のために」

## 基本目標5. 市民による自主自立のまちづくり

### 【地域生活センター改修事業】

端野自治区には、自治会活動やサークル活動など地域コミュニティの活動拠点である地域生活センターが8館あり、計画的な補修工事等により長寿命化が図られてきています。

中には建設から40年以上経過した施設もありますが、災害時には避難所、選挙時には投票所として重要な役割を担う施設であることから、車椅子や乳幼児連れでも利用が可能となる多目的トイレの計画的な設置を強く要望します。



▲豊北農村生活センター多目的トイレ  
「多目的トイレの計画的な設置を」

## むすび

市町村合併から14年が経過し、合併時に策定された「新市まちづくり計画」における端野自治区内の主要事業については、計画的に事業が実施されてきていますが、「端野図書館改築事業」については未だ残されている事業であり、端野まちづくり協議会の答申書の中で繰り返し早期の事業実施を要望しているところであります。

端野自治区は旧町時代から屯田の杜公園を中心に公民館、トレーニングセンター、野球場などの社会教育施設や総合支所庁舎などの公共施設を集約するまちづくりが進められ、市民生活の拠点として幅広く活用されており、そこに位置する端野図書館の整備は地域住民が長年にわたり待ち望んでいる事業です。

図書館は本を貸し出す役割だけでなく、地域の情報発信拠点、まちづくりの拠点としての役割も担っています。私たち端野まちづくり協議会も勉強会や視察研修を行い、屯田の杜公園内施設との連携による相乗効果や世代間交流の促進など様々な知恵やアイデアを出し合い、市内外からの集客も考慮し、他の図書館との差別化を図るべく、ワクワク



▲開館から40年以上経過した現在の図書館

▼段差が多くバリアフリー化されていない館内



ク感を持ちながら意見を交わしてきました。協議会での意見も参考としていただきながら、一刻も早い事業の実現を望みます。

このほか、端野自治区の課題の一つに旧端野小・中学校跡地の利活用があります。当該地は昨年事業化が決定した北海道横断自動車道網走線（端野高野道路）の近隣に位置することから、道路整備事業に合わせて災害時に安心して滞在できる「道の駅」的な地場産品等の販売施設やトイレ・駐車場の整備、雇用の創出にも繋がる企業の誘致など、幅広い視点での活用方法が検討されることを望みます。また、東16号線から常呂川に架かる「中央橋」は、日常生活や農作物の運搬等で頻繁な通行がありますが、幅員が狭く大型車両の交差が出来ないなど、通行が危険な状態になっていることから、架け替え等による「安全性と利便性の確保」が図られる対応を強く要望します。

私たちまちづくり協議会委員は地域住民の目線から真に必要なまちづくり施策について様々な協議を重ねてきましたが、端野自治区の地域力の向上を図る住民主体の住民自治によるまちづくりを推進することが使命だと肝に銘じ、この答申を機にさらに研鑽を重ねていきたいと考えています。

第2期北見市総合計画～第3次実施計画の策定にあたりましては、端野自治区の事情を十分に配慮していただき、この答申を最大限に尊重され、市民の理解と協力のもと、北見市の均衡ある発展に取り組んでいただきますようお願いいたします。



# 協 議 経 過

・ 端野まちづくり協議会 「端野自治区内事業の今後のあり方について」 開催状況

協議回数	日 時	場 所	内 容
第1回	8月27日(木) 午後6時00分	総合支所	諮 問 端野自治区内事業の今後のあり方について
第2回	10月1日(木) 午後7時00分	総合支所	説 明 諮問から答申までの流れ 議 題 端野自治区内事業の今後のあり方について
第3回	10月15日(木) 午後7時00分	総合支所	議 題 端野自治区内事業の今後のあり方について ～答申書(案)～
第4回	10月26日(月) 午後7時00分	総合支所	議 題 端野自治区内事業の今後のあり方について ～答申書(案)～

# 端 野 自 治 区 要 望 事 業 一 覧

★は優先順位が高いと考える重点事業

## 1. 健康で安心して暮らせるまちづくり

### (1) 希望あふれる子育て支援の充実

1	緋牛内保育所解体事業	園舎解体工事（アスベスト調査含）、上下水道撤去申請・検査料、リサイクル家電等処分料
---	------------	---

### (3) 支えあう福祉の推進

★ 2	端野デイサービスセンタートイレ洋式化整備事業	和式トイレ2箇所の洋式化工事
3	端野デイサービスセンター特殊（寝台）浴槽更新事業	特殊浴槽（ストレッチャー）の更新

## 2. 豊かな心と文化を育むまちづくり

### (2) とともに学びあう生涯学習の推進

4	端野町公民館整備事業	屋外防水及び外壁（一部）改修工事、誘導灯改修工事
5	端野町公民館運営管理事業	備品更新（会議室用椅子等）
★ 6	農業者トレーニングセンター改修事業	暖房温水器改修、アリーナ閉口部改修、PCB電気機器改修、自動ドア改修
7	屯田の杜公園改修事業	樹木伐採剪定
★ 8	移動図書館運行拡大事業	端野図書館の移動図書館を活用し、図書館利用が困難なサービス空白区域を解消し、全域サービス網の拡充を図る

### (3) 地域文化を育む文化活動の推進

9	端野町公民館文化鑑賞推進事業	グリーンホール（固定席）を活用した一般向け文化鑑賞事業の実施
10	郷土芸能保存交流事業	端野自治区内で継承されている「豊実神楽」と源流である姉妹都市丸森町の「山伏神楽」を小学生に伝承し、伝統芸能を通して歴史文化を学ぶとともに、丸森町との交流を図る

### 3. にぎわいと活力あふれるまちづくり

#### (1) 魅力と活力ある産業振興

11	地域おこし協力隊事業(豊北地域農業協力員)	国の制度を活用し、地域就農を目指す農業協力員の導入
12	端野町農業振興センター備品購入事業	施設備品の更新(冷蔵保管庫、電気式オープン)
13	土地改良事業市負担金	農業用排水路工事、農道舗装工事
14	農業水路等長寿命化・防災減災事業	協栄ダムに設置している水位計の更新
★ 15	農地排水対策事業	常呂川(一区・忠志地区)の樋門への排水ポンプ設置

#### (2) にぎわいと交流の観光振興

16	端野町交流促進センター施設改修事業	「のんたの湯」施設の改修
----	-------------------	--------------

### 4. 自然と調和する安全な住みよいまちづくり

#### (1) 豊かな自然環境の保全

17	LED灯切替事業	水銀灯やナトリウム灯からLED灯への切り替え
----	----------	------------------------

#### (2) 快適な生活空間の充実

18	端野町201号線道路整備事業	道路改良舗装工事
19	端野町301号線道路整備事業	道路改良舗装工事
20	端野町306号線道路整備事業	測量設計、道路改良舗装工事

	21	端野町263号線道路整備事業	測量設計、道路改良舗装工事
★	22	端野町7号線道路整備事業	測量設計、用地買収・物件移転補償、道路改良工事
	23	地籍成果修正事業	基準点測量、現地調査、地図・地籍更正登記のための面積計算、地積測量図等関係図書の作成
	24	オーバーレイ舗装整備事業	市道舗装のオーバーレイ工事（再舗装）
	25	市営住宅建替事業	親交団地（木造平屋）建設、旧住宅C B造除却解体、駐車場整備
	26	市営住宅改善事業	中央団地外壁及び内部の手すり等の改善

### (3) 地域の安全安心の確保

★	27	河川改修事業	普通河川等の調査設計、護岸改修、法面補修工事
	28	道路維持補修事業	道路排水整備、側溝整備、測量調査等
	29	橋梁護岸改修事業	測量設計、橋梁護岸改修工事

## 5. 市民による自主自立のまちづくり

### (1) 市民主体の住民自治の推進

	30	端野まちづくりパワー支援補助金	個性豊かで活力ある、住みよい地域社会を構築するために、地域の活性化に向けて住民が「自ら考え、自ら実践する」まちづくり活動事業に対する補助
★	31	地域生活センター改修事業	避難所として指定されている二区生活センター多目的トイレ設置工事
	32	地域生活センター維持補修事業	二区生活センター婦人研修室・会議室B 畳修繕



## ◇端野まちづくり協議会◇

【委嘱期間 R2.6.14~R4.6.13】

	氏 名
会 長	中 島 英 樹
副 会 長	土 山 毅
委 員	伊 藤 紀 子
委 員	斉 藤 千 尋
委 員	坂 森 ナ ミ
委 員	桜 井 恵里子
委 員	佐 藤 昭 彦
委 員	佐 藤 匠
委 員	真 田 健
委 員	島 正 信
委 員	寺 崎 博
委 員	林 裕
委 員	平 川 千 春
委 員	縦 山 馨
委 員	渡 辺 まゆみ

(会長・副会長を除き、50音順)